



金沢区文化協会会報

い よ サ い

金沢区文化協会  
編集人 加藤千之輔  
広報部長 783-9731  
行 人長 助川信彦  
發会 781-9337  
印 刷 幸栄印刷(株)  
716-3366

## 称名寺薪能の舞台へ

五月三日、文化協会青少年事業の能講座を受講した子供達は「ふみくらの仲間たち」が主催する薪能の本舞台に、鞍馬天狗の花見（平家の公達）として出演し、大きな拍手を頂きました。これは金沢区ゆかりの能「六浦」と「放下僧」を通じて地域の歴史と文化を青少年に伝えていこうとする区役所の青少年事業と、文化協会、ふみくらの仲間たちの「親と子の能講座」から薪能の舞台へと発展したものです。

金春流「シテ方」櫻間眞理さんのご尽力とその熱心な指導で金沢の歴史と文化を伝えていく試みが又一つ実現をしました。



文化協会の三曲会の先生達は常日頃、出前文化教室を開催しています。今回西金沢中学の出前教室の生徒達は日頃の教室の成果を琴の演奏で發揮し、薪能の舞台を盛り上げてくれました。

薪能で  
「琴」演奏

出前文化教室  
の生徒達

# 定時総会開催



5月18日(日)金沢地区センターで、平成15年度金沢区文化協会総会が開かれました。助川会長の挨拶のあと、区役所地域振興課飯島課長の来賓祝辞で、文化協会の協力に謝意が表明されました。

## 金沢区民俳句大会

追伸に一筆朴の花咲ぐと

(奥村文洋)

白球を見下ろしており朴の花

(西岡細波)

歩きつつスカーフ外す街薄暑

(上手満枝)

大志抱く子の夢ひらけ朴の花

(杉本春美)

鉄橋へ風がころがる朴の花

(望月英男)

ケレーン消ゆ浦賀がらんと風薫る

(中島俊二)

アラビアの文字を優雅に蛍の火

(鏡保太郎)

(野中記)

金沢俳句会では去る六月八日(日)金沢地区センターにて、金沢区文化協会との共催で「第5回金沢区民俳句大会」を実施しました。金沢区に居住・勤務する俳句愛好者三十二人が集まり助川文化協会会长の挨拶などを頂いてから句会に入つたが、終始、和気藹々のうちに進行し、有意義裡に終了しました。ここに上位十人の作品を紹介します。

翡翠の青き一閃池刺す

(関口昌弘)

朴咲けり孤高を保つ村の杜

(土井恒二)

朴の花箱根越え来し雲に触れ

(北野清市)

た。続いて助川会長を議長に、平成14年度事業報告・会計報告、平成15年度事業計画・収支予算案、施行細則追加の件が審議され、いづれも原案どおり承認されました。又、新任役員の紹介、顧問の方々の所信発言で総会終了。休憩ののち懇談会に移り「塩作り」「川合玉堂別邸」「能見堂跡地」「直木三十講演会」「金沢区の街づくり」などが話し合われました。

### 歴史と文化が薫る

#### 街づくり

金沢を文化特区に

#### 文化のまち金沢に

- 1) 地域の子供や、青少年と、文化活動を!
- 2) 史跡や文化財の保全、修復、復元を!
- 3) 特色ある歴史と、文化の、まちづくりを!
- 4) 金沢に文化の殿堂である文化ホールを!



伊川公司氏

3月2日(日)

金沢地区センターで方言研究家伊川公司氏を講師に、文化講演会「ハマことば」が開かれました。

一五〇年前ペリー来航ののち、安政6年日米通商条約が結ばれ、外国人居留地が横浜の元町近くに作られた。当時の横浜村は戸数僅か80戸ほどの寒村だったが、外国人との交流をめざした日本人が地方から大勢横浜に集まり、積極的に外国人に接した。ハマつ子の氣質はこうした広く世界を視野に入れ、外国からの情報を得ようとした情熱が根本にあつたと思われる。一方江戸っ子は、首都で働く情熱は強いが、江戸時代の藩の情報が中心であった。

## 第5回 金沢歌謡祭

七月六日(日)第5回金沢歌謡祭が金沢公会堂で開催されました。文化協会会长の挨拶と応援に励まされ、十九才から九十才まで幅広い年齢層の皆様二百四十二名ご参加下さいました。



スープ・バー・シア、六十才以上のシニア、一般、なつめロ、デュエットの各部門で、リズム、音程、声質、歌唱力等の項目について、五人の審査員の先生方の審査が行われ、さらに、上位三十名によるグランプリ大会もあり、ステージは楽し

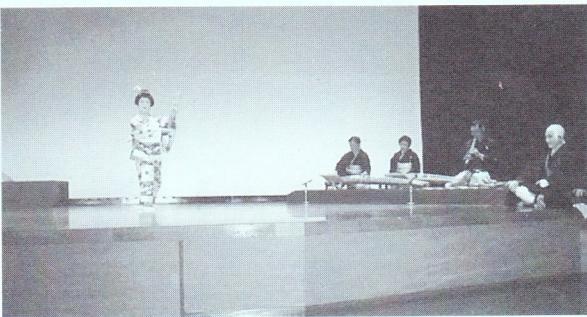
## ハマことば

文  
化  
講  
演  
会

とばが生まれた。  
キリシタンバテレンノマホウ(電信機  
から)、キリン・メリケン・ギャング(港  
で生まれたことば)、ハイカラ・活きの  
いいジャン(ハマことばの広がり)、ア  
イスクリン・ウワヤ・カメ(英語から)、  
トーブツテン・チャブヤ(中国語から)、  
ラシャ・バッテラ(ボルトガル語から)、  
ドンタク・マドロス(オランダ語から)、  
イミンカン・オタスケビヨウイン・モボ・  
モガ(関東大震災の壊滅と復興)、パン  
パン・カストリ・ヨコチヨウ・ヨーモク・  
ニコヨン(第二次大戦後復興)など解説、  
そのほか明治5年品川—桜木町間に初  
の汽車が開通、一日8往復で所要53分と  
今とあまり変わらず毎日横浜と東京を  
往復する定期船が三・四隻あり、汽車が  
横浜なくして東京の発展は考えられな  
かったと楽しい話が二時間続きました。

(3) 平成15年9月15日

し お さ い



金沢の地に文化を  
熱い呼びかけのな  
か、金沢区文化協会所  
属のいろいろな分野のアーティストが手を結びました。日本舞踊・詩吟・箏曲・尺八・コ一  
ラス・詩舞・朗読など、古典に創作を加えて、異なる分野と共に鳴  
しようと意欲に燃える人たちです。

金沢公会堂は舞台芸術には向きませんが、500名収容できるただ一つの会場です。5月25日の日曜日、午後一時半に緞帳が上がり、金沢区文化協会星翠雲副会長のご挨拶で始まりました。

今回の演目には、青少年へのメッセージが込められています。第一部のジャンル別構成、ボスニア戦争のハザマで悲しむ少女が、神に祈る現代吟詠。貧しくとも生き活きと生きる時代のコーラスは童謡や唱歌でした。一つ良いことをするとたくさん花が咲くという花咲山は筝曲と尺八・朗説のセッション。非行少年が

日本舞踊・詩吟・箏曲・  
尺八・コ一  
ラス・詩舞・  
朗読など、  
古典に創作を加えて、異なる分野と共に鳴  
ようと意欲に燃える人たちです。

金沢の地に文化を熱い呼びかけのなか、金沢区文化協会所属のいろいろな分野のアーティストが手を結びました。

金沢の地に文化を熱い呼びかけのなか、金沢区文化協会所属のいろいろな分野のアーティストが手を結びました。

母の尊い愛を知つて立ち直つていく姿の構成吟詠。そして、我が子を谷に落として強い子に育てる連獅子は日本舞踊の眞髄にふれた気がします。

## 第一回 か音さ輪公演



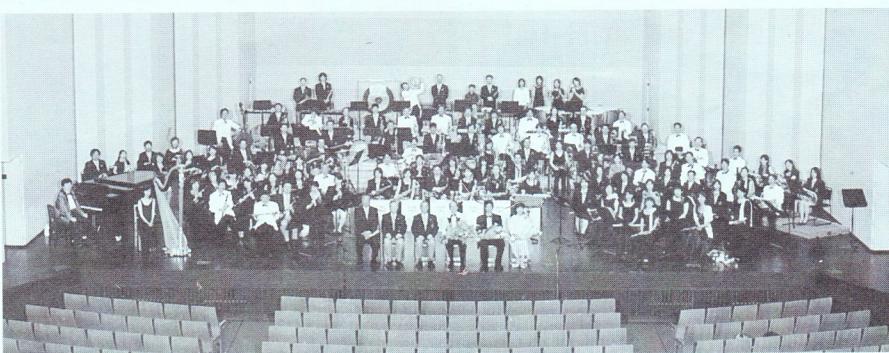
これから金沢区に舞台芸術を求めていく意義を考えれば、か音さ輪公演が金沢の地に文化の兆しを与えたと実感します。文化発展のために応援していきたいと思うのです。

創立42年を迎える活動をつづける金沢吹奏楽団は、去る5月31日よこすか芸術劇場で、高山市民吹奏楽団とのジョイント演奏会が開かれました。

高山市吹の太萱理事長の縁でそれぞれの演奏会に行ったり、レッスンに参加したり、交流を重ね今回のジョイントになりました。

思い出のサンフランシスコ「や」スイングスイングスイングなど力強い演奏曲が流れました。

## 高山市吹とジョイント・金吹



○その他 ご依頼により地域の歴史や文化の講演・金沢の紹介記事の作成や、琵琶島神社の境内の清掃など。

これからも「横浜金沢シティガイド協会」は、金沢の街づくりに貢献する活動を多くの方々と手を携えて取り組んでいきたいと考えています。（根本）



称名寺赤門

## 横浜金沢シティガイド協会活躍中

金沢区制五十周年を機に街づくりの一環として、平成10年4月に「横浜金沢シティガイド協会」が発足し、今年で五年を迎えるました。現在会員は86名で次のような活動をしています。

○ガイド活動 金沢区内外の個人・団体からの依頼で金沢区内外を案内します。

年間30~40件あります。

金沢区を代表する歴史的文化遺産でもある「称名寺」の境内を土・日に無料で案内しています。年間四千人ほどの方が

がガイドを希望されます。

○その他 ご依頼により地域の歴史や文

化の講演・金沢の紹介記事の作成や、

琵琶島神社の境内の清掃など。

これからも「横浜金沢シティガイド協会」は、金沢の街づくりに貢献する活動を多くの方々と手を携えて取り組んでいきたいと考えています。（根本）

